

公益社団法人 周南青年会議所 2015 年度

国際委員会

委員長所信・基本方針

国際委員会 委員長 原田 亮平

本年度、国際委員会では、委員会スローガン「上下一心～100の友情をはぐくもう～」の下、国際社会に対応する『日本人の心』と『相互理解』を伝播する人材の育成を目的として国際交流事業を開催します。現在、周南地域には、留学生、実習生など、多くの外国籍の方が職業訓練や語学習得を目的として来訪し、日本人よりも熱心に技術や知識を身につけています。彼らの多くは日本で学んだことを自国に持ち帰り、それぞれの地域の発展に寄与することを望んでいます。そんな勤勉で向上心あふれる姿を見ていて、我々日本人も、もう一度、自らを見つめ直し努力していかなければならないと感じました。志ある若者である彼らの『向上心』の源を、彼らの祖国に行って学ぶことで、次世代を担う若者が日本で失われつつある『勤勉さ』や『向上心』という日本人の誇りを再度手に入れるきっかけとなるのではないかと考えます。

グローバル化が進んだことで他国の情報に触れる機会は多くありますが、情報を目にするだけでは、実際に相手を理解することはできません。風習や文化が違えば、我々が当たり前と考えている事柄も非常識となることがあります。情報に左右されず、お互いの価値観の違いを超えた交流を行う為に、お互いをより深く知る必要があるのです。そのきっかけとして次世代を担う若者同士がお互いの価値観の違いを乗り越え、積極的に相手と関わる姿勢を養う事業を行いたいと考えます。その上で、彼らが得てきたものを周南地域の市民へ発信する機会を創設します。

知識を学ぶだけでは、ただの自己満足で終わってしまいます。これまで海外から留学生や実習生が来て日本で学んで行ったように、これからは日本人が実際に海外へ学びに行き、仕事や生活に活かせるような何かを持ち帰るという時期に来ているのではないのでしょうか。百聞は一見にしかずといいます。現地で「体感」し、本当の意味で「身につく」事業を目指して頑張りますので、皆様一年間よろしくお願い致します。

〔事業計画〕

- ・担当例会の企画設営
- ・国際交流事業の開催
- ・周南青年会議所コンファレンス（案）への出展